

「モノ・コト・宝塚」の取組について

産業文化部商工勤労課

1 「モノ・コト・宝塚」選定資源数

2022年3月末現在

	「モノ」部門	「コト」部門	「バ」部門	合計
選定資源数	90件	33件	52件	175件

2 令和3年度の取り組み

令和3年度は、ムック本の第4号を10月に、第5号を3月に発刊した。2冊のムック本では、「モノ・コト・宝塚」選定資源を主軸に、市民に深く知られていないものの魅力的な様々な資源を紹介している。第4号「グッドモーニング」では、宝塚の朝に見られる風景や朝に食べたいものを、第5号「華麗なる建築」では宝塚の建築と美味しいカレーを、それぞれ紹介した。

ムック本について実施したアンケートでは、「朝というテーマで宝塚の良さをたくさん知ることができた」、「宝塚に沢山の美しい建築物があることを知ることができた。カレーとコラボし紹介している点も面白かった」、「知らなかったスポットを再発見でき、住んでいる宝塚市がさらに好きになった」、「ひとつのテーマから色々な視点で宝塚を見ることができ、今後も読みたいと思った」といった回答があり、一定の好評が得られていると認識している。

また、第6回目となる選定を行った。総数は175件とし、「モノ」部門17件、「コト」部門1件、「バ」部門2件から計20件の資源を新たに選定し、新たな魅力発信に努めている。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、市が主体となって出品する販売会等は実施できなかったものの、各選定事業者においては配布される選定盾や選定シール等を使って「モノ・コト・宝塚」選定品であることを商品PRとして活用されている。事業者にとって、選定による付加価値の向上が、売上や魅力向上の一助となっていると考えている。